

**仲間を増やそう**  
組合未加入者をご紹介ください  
**8月の組織人員**  
**4,836人(加入13人)**



発行所  
**秋田建築労働組合**  
〒010-0061  
秋田市卸町三丁目4-5  
TEL (018) 865-2291 (代表)  
URL <http://www.akita-kenro.com>  
メールアドレス [akita@akita-kenro.com](mailto:akita@akita-kenro.com)



湊市長(左)、阿部支部長(右)

## 予算要求中央行動 概算要求提出に向け 私達の要求を盛り込ませる

8月末に各省庁から財務省へ提出される概算要求に向けて、全建連は7月25日に予算要求中央行動を衆議院第二議員会館で開催し、39県連・組合157人が参加しました。組合から千葉直樹組合長、久米成順書記長、鈴木賢治事務局長が参加、建設国保の育成・強化、賃金・単価の引き上げ、担い手確保・育成を始めとした予算確保のため、地元国会議員要請に取り組みました。

冒頭、あいさつに立った鈴木委員長は「衆議院に続いて、参議院でも与党が過半数を割る結果になった、政局の行方、トランプ関税の動向など、流動的な部分が大きくなっている」と情勢に触れ、「しかし、私たちが要求する建設国保の育成・強化と現行補助水準確保の引き上げ、建設技能者の担い手確保・育成、CCUSの普及促進、新築やリフォーム支援の拡充、建設アスベスト被害の根絶と補償基

金制度の拡充、大衆増税反対・インボイス制の見直しや緩和措置の延長など、全建連として今、取り組まなければならぬ」と強調。

続いて情勢報告に立

た久米成順書記長は「衆議院議員には直接

手渡し、要請の趣旨に理解を求めました。

その後、地元国会議員要請行動では「国保組合の育成・強化」「インボイス緩和措置の延長」の要請書をすべての議員に提出。富樫博士はその引上げ幅とスピードである。地方・小規模事業者を含む企業の支払い能力を踏まえれば、極めて厳しい結果と言わざるを得ない」としている。

しかし、今回のこと

を、私たち職人はチャンスと捉え賃金アップ、

待遇改善につなげたい。

8月1日、由利本荘市交渉を行い、本荘由利支部から阿部留四支部長ら3人、組合から佐々木茂一副組合長、猪田博樹副組合長が参加、由利本荘市側は湊貴信市長が対応、三浦英一県議が同席しました。

阿部支部長は、「依然として物価・資材高騰等が続き、現場従事者の賃金や雇用関係、下請事業者、一人親方の契約等厳しい状況に置かれている。建設技能者の賃金引上げ、処遇改善を図る」と述べた。市としても実態把握をする。法定福利費の確保、週休2日制の工事実施もきちんと契約の段階で確認をしていく」本市は公契約基本条例をすでに制定しているが、賃金条項型の条例については他の自治体も参考にして慎重に判断したい」「建

設キヤリアアップは周知を図りできるところからやつてきたい」「リフォーム助成は改善しながら継続していく」と回答がありました。

湊市長は「みなさんのお仕事は毎日暑い中

大変だと思っている。業界の発展に向け要請の中身はしっかりと精査させていただき現状をしつかり認識しながら進めさせていただきたい」と理解を示しました。

8月1日、由利本荘市交渉を行い、本荘由利支部から阿部留四支部長ら3人、組合から佐々木茂一副組合長、猪田博樹副組合長が参加、由利本荘市側は湊貴信市長が対応、三浦英一県議が同席しました。担当部からは「賃金の実態は国の方針に沿って市としても実態把握をする。法定福利費の確保、週休2日制の工事実施もきちんと契約の段階で確認をしていく」本市は公契約基本条例をすでに制定しているが、賃金条項型の条例については他の自治体も参考にして慎重に判断したい」「建設技能者の賃金引上げ、処遇改善などを持続可能な建設業に向け取り組みを進めてほしい」と訴え、要請書を手渡しました。

建設キヤリアアップは周知を図りできるところからやつてきたい」「リフォーム助成は改善しながら継続していく」と回答がありました。

設キヤリアアップは周知を図りできるところからやつてきたい」「リフォーム助成は改善しながら継続していく」と回答がありました。

設キ





